

I あかしの福祉の好事例集とは

明石市内の介護及び障害福祉施設等で実施された、「利用者支援の充実」や「職員の職場環境の向上」に向けた取り組みの好事例を公募し、市内の福祉施設等で働く職員がともに学びあい、ともに質の向上への取り組みに挑戦する風土を醸成し、福祉サービスの質の向上を目指すことを目的に当事例集を作成しました。

また、好事例を広く公表し、求職者等に福祉の仕事を知ってもらうことにより、福祉人材の確保につながることを期待しています。

応募資格	明石市内に所在する以下に掲げる事業を行っている施設・事業所を対象としました。 ✓ 介護保険法(平成9年法律第123号。以下「法」という。)第8条第1項に規定する居宅サービス事業。 ✓ 法第8条第14項に規定する地域密着型サービス事業。 ✓ 法第8条第24項に規定する居宅介護支援事業。 ✓ 法第8条第26項に規定する施設サービスを行う事業。 ✓ 法第8条の2第1項に規定する介護予防サービス事業。 ✓ 法第8条の2第12項に規定する地域密着型介護予防サービス事業。 ✓ 法第8条の2第16項に規定する介護予防支援事業。 ✓ 明石市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱(平成29年3月28日制定)第3条第1項第1号ア、ウ及びオからキまでに掲げる事業。 ✓ 老人福祉法(昭和38年法律第133号。)第29条第1項に規定する有料老人ホーム(有料老人ホームに該当する「サービス付き高齢者向け住宅」を含む)。 ✓ 老人福祉法第20条の4に規定する養護老人ホーム。 ✓ 老人福祉法第20条の6に規定する経費老人ホーム。 ✓ 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号。以下「障害者総合支援法」という。)第5条第1項に規定する障害福祉サービス事業。 ✓ 障害者総合支援法第5条第18項に規定する一般相談支援事業又は特定相談支援事業。 ✓ 障害者総合支援法第77条第1項に規定する地域生活支援事業又は同条第3項に規定する障害者等が自立した日常生活又は社会生活を営むために必要な事業。 ✓ 児童福祉法(昭和22年法律第164号)第6条の2の2第1項に規定する障害児通所支援事業。 ✓ 児童福祉法第6条の2の2第7項に規定する障害児相談支援事業。 ✓ 明石市障害者小規模通所施設運営補助金交付要綱(昭和63年3月29日制定)第2条第1号に規定する障害者小規模通所事業。
------	--

募集内容	「利用者支援の充実」や「職員の職場環境の向上」などに寄与する以下の取り組みについて事例を募集しました。		
	大分類	小分類	事例数 (延べ)
	利用者 支援の 充実	① 利用者への虐待防止	—
		② 利用者への相談体制の充実	1
		③ 認知症高齢者へのケアの充実	3
		④ 利用者ニーズへの対応	13
		⑤ 利用者家族ニーズへの対応	7
		⑥ 利用者の健康維持・介護認定区分維持、改善	5
		⑦ 利用者の自立支援への取り組み	5
		⑧ 利用者が生き生き生活できるための取り組み	8
		⑨ 新型コロナウイルス感染症防止の取り組み	1
	職員の 職場環 境の向 上	⑩ 職員の人材育成	5
		⑪ 職員の離職防止・定着支援	4
		⑫ 業務の効率化	5
		⑬ 職員が生き生き働けるための取り組み	6
		⑭ 職員採用が増えるための取り組み	4
		⑮ 福祉職場のイメージアップ	4
	その他	⑯ 地域との連携	6
		⑰ その他	2
募集期間	令和4年12月19日(月)～令和5年3月31日(金)		
応募法人数	介護サービス4法人(12事業所・部門) ／障害福祉サービス8法人(10事業所・部門)		
応募事例数	35事例(介護サービス18事例／障害福祉サービス17事例)		

Ⅱ 取り組みの概要

(1)介護サービス事業所

今回募集した事例は、「①利用者支援の充実」、「②職員の職場環境の向上」、「③その他」の分野に分けることができます。

まず、介護サービス事業所における「①利用者支援の充実」の事例を見てみると、「本人からやりたいことを聞きだして、それを実現する取り組みの実施」、「心身の健康に繋がるイベントや取り組みの実施」、「事業所を超えた連携支援」に関する取り組み内容が挙げられました。

この中でも、利用者の方に、長く、健康に、充実した生活を送って貰うための「心身の健康に繋がるイベントや取り組み」を工夫して実施する事例が多く挙げられています。

■「①利用者支援の充実」に関する取り組み内容

取組分類	取組概要
本人からやりたいことを聞きだして、それを実現する取り組み	● アンケートを取ってニーズに関するチームケアを実施。 ● 看取り時の一時帰宅支援。
心身の健康に繋がるイベントや取り組み	● 口腔ケアの実施による誤嚥性肺炎防止。 ● 家族面会可能な設備の設置と機会の提供による精神面の安定の実現。 ● 健康体操の実施による運動不足解消や他社交流の促進。 ● おやつづくりによる全身機能の維持。 ● 本人がやりたい趣味・家事実施による認知機能の維持。 ● お茶会、ウォーキング活動、集団体操、レクや作業活動、生活機能チェックなど健康寿命を延ばす活動や入居者交流イベントによる心身機能維持と生活の質の向上。
事業所を超えた連携支援	● ケアマネジャー、ホームヘルパー、デイサービスが連携支援による、これまでに利用者が出来なかったことが出来るようになった事例の増加。

介護サービス事業所における「②職員の職場環境の向上」に関する事例については、「業務の効率化などによる職員負担の軽減」、「人材確保面の工夫」、「職員の囲い込みの実施」、「職員教育の工夫」に関する内容が挙げられています。

「業務の効率化などによる職員負担の軽減」については、IT 技術の活用や機器の導入によるもの、「人材確保面の工夫」についても IT 技術の活用による事例が挙げられています。

「職員の囲い込みの実施」については、福利厚生面の充実とコミュニケーション強化の取り組み、「職員教育の工夫」については、研修等を職員に主体的に取り組ませる工夫が挙げられています。

これらの取り組みは、それぞれ単体の効果をもたらすだけでなく、職員負担の軽減や職員教育の工夫が職員の囲い込みに繋がったり、それぞれの工夫などを情報発信することで人材確保につながったりするなど、複次的な効果が期待できる取組みとなっています。

■「②職員の職場環境の向上」に関する取り組み内容

取組分類	取組概要
業務の効率化などによる職員負担の軽減	● ビジネスチャット導入による電話の行き違いやメモの減少による業務効率化。 ● 布団の下に敷いて使う、睡眠状態や離床・在床を把握できる機器の導入による夜間の巡回の負担軽減や事故予防の実現。 ● 介護リフト、移乗用ベルト、スライディングボード、スライディングシートなどの導入による腰痛予防に伴う求職者、離職者の減少。
人材確保面の工夫	● LINE を使ったやり取りの実施、ZOOM を使った面接の実施、若い職員のリクルートイベントへの参加などによる人材確保。 ● フォロワー数、更新頻度、運用方法などを取り決めたうえでのSNSを活用した情報発信。 ● 外国人技能実習生の受入れ、高齢者職員の雇用による人材の確保。
職員の囲い込みの実施	● 内々定後から入職までのフォローアップや個別アプローチの強化、新卒住宅補助制度の創設、新人研修の実施による離職の予防。 ● 教育・資格取得支援の充実、福利厚生の見直し、有給休暇等休暇の取得促進による人材の定着。
職員教育の工夫	● 職員アンケートによる研修内容の検討と職員による研修の実施による研修への意識の高まりの実現。 ● 職員による高校での介護に関する授業の実施による話す技術、伝える能力の向上。 ● 利用者支援に関する研究チームの立ち上げによる職員の自立支援に対する理解度の向上、職員のアセスメント能力の向上。

介護サービス事業所における「③その他」に関する事例については、「地域貢献」に関する取り組みが挙げられています。地域との関係性を良好に保つことで、施設運営への理解の促進を図り、将来的な利用者確保に繋がっていくことが期待できるものとなっています。

■「③その他」に関する取り組み内容

取組分類	取組概要
地域への貢献	● 地域の方々に、自宅送迎で施設に来てもらい料理を提供することで、閉じこもり予防、フレイル予防、健康増進に貢献。

各事業所の取り組み概要は以下のとおりとなっています。

■介護サービス事業所の事業所別取り組み概要(①利用者支援の充実)

事業所名	取組のテーマ	取組の概要
介護老人保健施設 恵泉	健康維持など	● 誤嚥性肺炎予防のため、昼食後に看護師が利用者の口腔ケアを実施。取組後は誤嚥性肺炎の発生がゼロとなっている。
特別養護老人ホーム 恵泉	利用者ニーズ	● 「食事」「住環境」「関わり(接遇)」に関する利用者のニーズを聞き取り、ニーズとケアプランを連動させて、チームケアを実践。期首、期中、期末のそれぞれで満足度調査を行い推移の測定を行った。 ● 期首、期中、期末へと進むにつれて、不満が解消され、満足度が高まった。
特別養護老人ホーム 恵泉	利用者家族ニーズ	● コロナ感染防止対策で面会の制限を行わないといけない中、臨時面会場所を設置。その後、スクリーンで隔離できる個室の面談室を設置した。 ● 利用者／家族の不安解消、精神面の安定につながった。

恵泉第 2 特別養護老人ホーム	認知症高齢者ケア／利用者ニーズ／利用者家族ニーズ／利用者生き生き支援	● 入所者の看取りの時期に、自宅への一時帰宅援助を行い、1 時間程度の帰宅を実現した。 ● 利用者は家族との穏やかなひととき過ごすことができ、家族、利用者の願いをかなえることが出来た。家族から感謝の手紙をいただいた。
ケアハウス恵泉・第 2 ケアハウス恵泉	健康維持など／自立支援	● 運動不足解消、他者交流の促進を目的に、週に 1 度健康体操を実施。 ● 週に 1 度の健康体操には 3 割程度が参加。居室で取り組んでいる人は 9 割程度と多くの入居者の実施を確認している。
恵泉グループホーム	認知症高齢者ケア／利用者ニーズ／利用者家族ニーズ	● 個人リハビリの実施、手作りおやつレクなどによる全身機能の維持、本人がやりたい家事・趣味活動の実施による認知機能の維持により、健康を維持してグループホームで長く生活して貰える環境づくりを行った。 ● 2021 年度に比べて、転倒事故や骨折などによる施設退居者数が減少するなど、重介護化を防ぐことが出来た。
生活協同組合コープこうべデイサービス上ノ丸	認知症高齢者ケア／自立支援／利用者生き生き支援	● ケアマネジャー、ホームヘルパー、デイサービスが定期的に打ち合わせを行うなど、サービス業態を超えて協力し、自宅で自分らしく生活して貰えるよう、チームとして利用者にアプローチした。 ● 服の着脱や水分摂取、他者交流などこれまで出来なかったことが出来るようになった事例が増えた。
清華苑シルバーライフ	健康維持など／利用者生き生き支援	● お茶会、ウォーキング活動、集団体操、レクや作業活動、生活機能チェックなど、健康寿命を延ばす活動や入居者交流イベントを企画し、入居者の心身機能維持と生活の質の向上に資する取り組みを実施した。内容は、利用者の健康志向の高まりを反映したものを組み込んでいる。 ● 生活機能チェック結果のフィードバックにより、入居者の意識や行動の変化を促すことができた。

■介護サービス事業所の事業所別取り組み概要(②職員の職場環境の向上)

事業所名	取組のテーマ	取組の概要
社会福祉法人明石 恵泉福社会	業務の効率化	● ビジネスチャットの導入により、法人内のやりとりにおいて、電話の行き違いの減少やメモ削減などを実現し、業務の大幅な効率化を実現した。
社会福祉法人明石 恵泉福社会	定着支援／職員採用／イメージアップ	● 学生に対し、LINE を使ったやり取りの実施、ZOOM を使った面接の実施、若い職員のリクルートイベントへの参加などにより、新卒者の安定的な採用を実現した。 ● また、内々定後から入職までのフォローアップや個別アプローチの強化、新卒住宅補助制度の創設、新人研修の実施などにより、離職率の低下を図っている。
社会福祉法人明石 恵泉福社会	人材育成	● 職員アンケートで必要な研修を募り、研修講師も工夫しながら研修を実施。 ● これに伴い、研修参加者が増え、教育訓練への職員の関心が高まった。また、部門責任者が研修講師を担うことで、スキル発揮の場を提供することができた。
介護老人保健施設 恵泉ほか	利用者ニーズ／自立支援／利用者生き生き支援／人材育成／業務の効率化／職員生き生き支援／職員採用	● 主観的幸福感と呼ばれる well-being な状態を利用者に感じて貰うための職員の関わり方について研究する推進チームを立ち上げた。 ● この取り組みが、職員の自立支援に対する理解度の向上、職員のアセスメント能力の向上、利用者の満足度の向上、職員のモチベーションの向上に繋がった。 ● また、当該取組みの就職活動者への訴求により、求職者が関心をもち、採用に繋がるきっかけにもなっている。
介護老人保健施設 恵泉	業務の効率化	● 職員で活用方法を事前に検討したうえで、布団の下に敷いて使う、睡眠状態や離床・在床を把握できる機器を導入。 ● 夜間の巡回の負担軽減や事故予防、看取りの方の遠隔からの状況把握、などに活用することで、業務負担の軽減につなげている。

恵泉第 3 特別養護 老人ホーム	職員生き生き支援	● プロジェクトチームを立ち上げ、持ち上げない介護についての取り組みを進めた。介護リフト、移乗用ベルト、スライディングボード、スライディングシートなどを導入するとともに、使い方の研修を実施。また、腰痛体操を毎日実施した。 ● 職員の腰痛への意識は高まり、腰痛による退職者、休職者、欠勤者が減少した。
グループホームふれあい明石	離職防止・定着支援	● 外国人技能実習生の受入れ、高齢者職員の雇用による人材の確保、教育・資格取得支援の充実、福利厚生の見直し、有給休暇等休暇の取得促進などによる人材の定着に取り組んだ。 ● 教育・資格取得支援により職員の意欲が向上。外国人技能実習生受け入れにより、教える職員のモチベーション・知識・技術が向上。また、有給休暇等の休暇取得促進により職員のストレスが減り、職場の人間関係が良くなった。
特別養護老人ホーム清華苑ほか	職員生き生き支援／職員採用／イメージアップ	● 職員確保のため、SNS を活用した取り組みを実施。フォロワー数、更新頻度、運用方法などを取り決めてSNSを活用した情報発信を実施した。 ● 目標期間内にフォロワー数の目標値をクリアした（2023 年 2 月 22 日時点 Instagram7,179 名、Twitter2,751 名、YouTube195 名）。
老人保健施設 清華苑養力センター	人材育成／職員生き生き支援／地域との連携	● 兵庫県立明石南高等学校 総合学科で年間を通じて介護に関する授業を実施した。 ● 職員の話す技術、伝える能力の向上を図ることが出来た。また、地域への貢献にも寄与している。

■介護サービス事業所の事業所別取り組み概要(③その他)

事業所名	取組のテーマ	取組の概要
特別養護老人ホーム恵泉	利用者ニーズ／健康維持など／地域との連携	● 食事を通じた地域支援である、きずな食堂を実施。地域の方々に、自宅送迎で施設に来てもらい料理を提供。併せて、健康体操や相談対応を実施している。また、新型コロナウイルスがまん延した時期も、配食サービスとして事業を継続。 ● 事業を通じて、地域の方々の、閉じこもり予防、フレイル予防、健康増進に貢献している。

(2)障害福祉サービス事業所

障害福祉サービス事業所における「①利用者支援の充実」の事例については、「寄り添い支援の強化」、「イベント等の工夫」、「危機対応」に関する取り組み内容が挙げられました。

これらのうち、「寄り添い支援の強化」に関する事例が最も多くなっています。利用者の方にしっかりと寄り添って、丁寧に対応することで、利用者の方が出来なかったことが出来るようになった事例が数多く挙げられています。

■「①利用者支援の充実」に関する取り組み内容

取組分類	取組概要
寄り添い支援の強化	● 障害手帳、障害年金の取得のための申請を支援。 ● 放課後デイサービスの療育事業において、個別療育の内容や集団療育の内容に工夫を加えることで、利用者の行動や言動が変化。 ● 保育所等訪問支援事業において、保護者に担任の先生の狙いや適した支援方法などを共有することで、こどもへの対応が統一され、こどもが自分でできることや理解できることが増加。 ● 児童発達支援センターの卒園後の支援として、卒園後の事業所に相談支援専門員が訪問し、状況観察や特性の共有を実施することで、事業所が本人の特性にあった環境の構築や関わりを実施。これにより、本人の不適応行動が減少。 ● 就労継続支援 B 型事業所に通う自閉症の利用者がバス通所出来るように対策を検討し実現。 ● 就労継続支援 B 型事業所において、在宅サービス利用者の通所利用を促進し通所回数の増加を実現。 ● 就労継続支援 B 型事業所において、在宅サービスを提供し、在宅サービス利用者の作業の幅が拡大。 ● 児童発達支援センター事業において、在籍する保育士が出演する療育用動画を作成し YouTube で配信することで、コロナ禍でも利用者が施設を身近に感じられるサービスを提供。 ● 就労移行支援サービス・就労定着支援サービスの利用者について、支援するうえで、本人が関わって欲しくないといった希望を持っているという困りごとがあったが、本人と信頼関係を構築し、家族とも連携した取り組みを実施。支援を実施することで、自己開示が出来るようになった。

イベント等の工夫	● アートを通じたユニバーサル社会の実現を目指す展示会に通園児の作品を出展することで、通園児の達成感と自己肯定感を実現。 ● 新年会で利用者に非日常の体験を提供するなど、楽しい時間を提供。
危機対応	● 新型コロナウイルスの陽性者が施設内に発生したときに、陽性者の隔離などの対応によりクラスター発生を防御。

障害福祉サービス事業所における「②職員の職場環境の向上」に関する事例については、「人材確保面の工夫」、「職員の囲い込みの実施」に関する内容が挙げられています。

「人材確保面の工夫」については、実習生を受け入れて、実習後もリレーションを維持する方法として、ボランティア登録を活用している点に工夫が見られます。

「職員の囲い込みの実施」については、ミーティングやメンター制度、役職者による指導・助言など、主に担当者を孤独にさせない取組みの実施により休職者の減少、離職率の低下を実現している事例が挙げられています。

■「②職員の職場環境の向上」に関する取り組み内容

取組分類	取組概要
人材確保面の工夫	● 実習生の積極的な受入れと、実習経験者へのボランティア登録推奨による実習生との関係性継続により人材を確保。
職員の囲い込みの実施	● 特定の人への業務負担を、非常勤職員なども含めた業務分散や、役職者による指導・助言により軽減することで、休職者の減少、離職率の低下を実現。 ● 毎日のミーティング、メンター制度の導入、チームビルディング研修の実施、事例検討会などの内部研修の実施、時短勤務の導入などにより、職員の定着を実現。

障害福祉サービス事業所における「③その他」に関する事例については、「地域貢献」に関する取り組みが挙げられています。地域との関係性を良好に保つことで、施設運営への理解の促進を図り、円滑な施設運営を目指す取り組みとなっています。

■「③その他」に関する取り組み内容

取組分類	取組概要
地域への貢献	● 事業所の営業時間外を地域の方々の活動に開放することで、地域の方々の交流促進に寄与。 ● 事業所利用者による地域の方たちに向けたコンサートを実施し、地元住民と障害者施設利用者の交流を促進。

各事業所の取り組み概要は以下のとおりとなっています。

■障害福祉サービス事業所の取り組み概要(①利用者支援の充実)

事業所名(法人名)	取組のテーマ	取組の概要
就労継続支援 B 型 事業所 さくら工房	利用者ニーズ	● サービス利用前の段階の計画相談時に、障害者手帳を持っていない人や障害年金を貰っていない人がいたため、取得を支援。 ● 対応できる社労士を見つけ、各種書類を作成するなどして数名の方の受給権等の取得に至った。
feel 大久保	相談体制の充実 ／利用者ニーズ／ 利用者家族ニーズ ／自立支援	● 放課後デイサービスの療育事業において、個別療育の内容や集団療育の内容に工夫を加えた。 ● 結果、利用者について、自ら進んで勉強したり、気持ちが落ち着いて過ごせる時間が増えたり、声の大きさを調整して話せるようになったり、ゲームで負けることへの抵抗感が少なくなったりするなどの変化が見られた。

feel 小久保	利用者ニーズ／利用者家族ニーズ	● 保育所等訪問支援事業において、保護者と保育所等の担任の先生の信頼関係の構築を補助するため、密に担任の狙いや工夫をこまめに伝達した。 ● 現時点の目標、こどもに適した支援方法等を共有できたことで、こどもへの対応が統一され、こどもが自分でできることや理解できることが増えた。
明石市立あおぞら園・きらきら	利用者ニーズ／利用者家族ニーズ／イメージアップ	● 児童発達支援センター事業において、コロナにより在宅になってしまうケースが増加。こどもが孤立感を感じないように、在籍する保育士が出演する療育用動画を作成し、YouTube で配信。 ● 保護者から好評をいただいている以外に、特別支援学校や大学において動画を活用する事例が出てきた。また、就職の志望動機にもなる事例があった。
明石市立あおぞら園・きらきら	利用者家族ニーズ／地域との連携	● 児童発達支援センターの卒園後の支援として、放課後等デイサービスの事業所に相談支援専門員が訪問し、状況観察や特性の共有を実施。実際に本人と関わる姿も見て貰ったり、本人が好きなおもちゃを貸し出したりするなどの取り組みを実施した。 ● 事業所がその後、本人の特性にあった環境の構築や関わりを積み重ねてくれて、不適応行動が減少し、楽しく本人が過ごせている状況が作れた。
明石市立ゆりかご園	利用者生き生き支援	● 障害のある方の豊かな表現活動と、アートを通じたユニバーサル社会の実現を目指すARTSHIP2022 に通園児の作品を出展した。 ● 自発的に取り組む経験により、通園児が達成感を感じた。また、自分が作った作品を褒められることで、自己肯定感を感じることが出来た。

ワークスペースなな かまど	その他(通所支援)	● 就労継続支援 B 型事業所に通う自閉症の男性がバス通所出来るように、5 日間バス通所に職員が同行し、対策を検討した。 ● パニックにならないよう工夫することで、一人でバス通所することが出来た。
ワークスペースなな かまど	利用者ニーズ／その他(通所支援)	● 就労継続支援 B 型事業所において、利用者で在宅サービスの契約をした方(車いす利用)に、通所の回数を増やしてもらう取り組みを進めた。 ● 通所回数を増やすことで、週に 2 日、施設外就労先に通所。また引きこもりがちだったのが、積極的にプライベートでも外出するようになった。
ワークスペースなな かまど	利用者ニーズ	● 就労継続支援 B 型事業所において、在宅サービスを提供し、職員が作業に必要なものを届けて、商品が出来れば取りに行くなどの取り組みを実施している。 ● 在宅サービス利用者の出来る作業の幅が広がった。
障害者支援施設 博由園	新型コロナウイルス感染防止	● 新型コロナウイルスの陽性者が施設内に発生したときに、陽性者を隔離したうえで、接触時間を少なくし、防護具、おむつ等汚染物の運搬ルートを通常とは別に設定するなどの対策を行った。 ● クラスターの発生には至らず、最初の陽性者発見から 2 ヶ月弱で収束した。
大地の家	利用者ニーズ／イメージアップ	● 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う社会参加の機会の制限に対し、新年会というイベントを通して、利用者の方に非日常を提供し、特別な思い出となる時間を過ごしてもらう取り組みを実施。 ● 着物、袴を着て貰い、楽しんで貰うことが出来た。

LITALICO ワークス明石	利用者生き生き支援	● 就労移行支援サービス・就労定着支援サービスの利用者について、支援するうえで、本人が関わって欲しくないといった希望を持っているという困りごとがあったが、本人と信頼関係を構築し、家族とも連携した取り組みを行って、支援を実施した。 ● 利用者が通所での成功体験を生かして、無遅刻・無欠勤で働く意欲を持つことができた。また、企業に対し自己開示を行うことが出来るようになった。
-----------------	-----------	--

■障害福祉サービス事業所の取り組み概要(②職員の職場環境の向上)

事業所名(法人名)	取組のテーマ	取組の概要
feel 小久保	人材育成／業務の効率化／離職防止・定着支援／職員生き生き支援	● 毎日のミーティング、メンター制度の導入、チームビルディング研修の実施、事例検討会などの内部研修の実施、時短勤務の導入などにより、職員の人材育成と定着を図った。 ● 毎日のミーティングやメンター制度は職場での相談のしやすさに繋がった。チームビルディング研修は職員間の距離を縮めるのに役立ち、時短勤務は育児や介護のための離職の防止に役立つなどの効果があった。
明石市立あおぞら園・きらきら	職員採用	● 実習受け入れを積極的に行うことにより、職員採用に繋がっている。実習後もボランティア登録を行って貰うなどにより関係性を継続している。また、トライやるウィークの受入といった長い目での職業選択に繋がる取り組みも実施している。 ● 実習生から採用に繋がったケースや実習受入大学教授からの就職紹介に繋がったケースがある。

博由園デイサービス	健康維持など／人材育成／離職防止・定着支援	● デイサービス事業において、強度行動障害、高次脳機能障害、精神疾患等の利用者が増加し、専門的な知識を身に着ける必要性が高まってきた。これに対し、定期ミーティングの時間に各種疾患や障害特性、福祉制度への理解を深める勉強を実施した。これに基づいた対応により、利用者の意識や様子にも変化が出てきた。 ● 特定職員しか実施出来ない業務があり、特定の人に負担がかかっているという問題があったが、非常勤職員もケース会議に参加させ情報を共有するのに加え、業務の分散や、役職者による指導・助言により、特定職員の負担を軽減した。これに伴い、休職者の減少、離職率の低下などに繋がった。
-----------	-----------------------	--

■障害福祉サービス事業所の取り組み概要(③その他)

事業所名(法人名)	取組のテーマ	取組の概要
雅の里リハビリテーションセンター	地域との連携	● 通所介護施設をサービス時間外に地域の方たちが利用できるように開放した。 ● 地域の方たちが集まる場所、こども食堂、カフェ、フィットネス事業所として利用されており、地域の方々の交流促進に寄与している。
ワークスペースななかまど	地域との連携	● 就労継続支援 B 型事業所の利用者による地域の方たちに向けたコンサートを実施した。 ● 地元住民と障害者施設利用者の交流が可能になった。コンサートも複数年開催されており、定着しつつある。